

平成20年2月8日

各位

会社名 藤森工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤森明彦
(コード番号 7917 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 管理担当 飯島崇夫
T E L 03-3661-4211

平成20年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成19年5月18日付当社「平成19年3月期決算短信」にて発表いたしました平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成20年3月期の業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（1）連結業績予想数値の修正（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	80,500	1,925	1,790	1,040
今回修正（B）	81,450	550	495	304
増減額（B－A）	950	△1,375	△1,295	△736
増減率（％）	1.2％	△71.4％	△72.3％	△70.8％
（ご参考）前期実績 （平成19年3月期）	76,606	2,083	2,136	1,118

（2）個別業績予想数値の修正（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	61,100	1,100	1,050	635
今回修正（B）	61,681	43	45	60
増減額（B－A）	581	△1,057	△1,005	△575
増減率（％）	1.0％	△96.1％	△95.7％	△90.6％
（ご参考）前期実績 （平成19年3月期）	56,774	1,489	1,579	962

2. 修正の理由及び注記

（1）機能材料部門において、情報記録用材の需要は第4四半期に入り回復しつつありますが、その売上の増加は限定的なものを見込まれること、また同部門において目指した生産効率の改善に遅れが生じたこと等により、平成19年5月18日に公表いたしました通期の連結業績予想及び個別業績予想を本資料において修正いたします。

尚、機能材料部門での生産効率改善に係る収益寄与については半年程度の先送りは予想されるものの、来期においては相応の効果を発揮するものと見込んでおります。

(2) 平成19年12月12日に開示をいたしました「当社連結子会社のフジモリ産業株式会社の一部製品（円筒型枠）の試験報告書改ざんについて」の当期の業績に与える影響につきましては現在調査中であり確定していないため、今回発表の通期の連結業績予想には反映しておりません。

注) 上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の決算とは異なる可能性があります。

以上